

広報 かがわ

第113号

編集発行
香川自治会
広報委員会
興版印刷所

香川の人口
9,940人
男 4,941人
女 4,999人
香川の世帯数
3,098
(3.5.1 現在)

待望の電車が走る

ながい間待ち望んでいた相模線の電化が実現した。平成3年3月16日、ステンレスの車体にブルーの線を強調した新型電車が走りはじめた。山手線と同じ型。4両編成で、朝のラッシュもらくになった。



皆さんお元気ですか。若葉のやさしい緑が目にする五月です。官庁、企業として自治会も新しい事業にチャレンジする時期ではないでしょうか。緑は青年のシンボルです。チャレンジャーには自然、年令に関係なく精神の若さが必要で。

前号にて紹介しました町内会を自治会に各々独立させる案についての諮問に答申して早や半年余が過ぎ去りました。答申のポイントは、「与論の機が熟していない」ことで八回にわたる特別委員会の熱のこもった検討も、残念ながら時期尚早の結論しか出し得ませんでした。

今当時はふり返るなかで、「現自治会も物理的には分割の時期に来ている」という少数意見が私の脳裏に強く生きています。

そこで執行部にお願ひします。このことについての与論を高め、いつでも分割へ踏み切ることのできる活動を起してもらいたいということですが、まずまずマンモス化する自治会は、太り過ぎた人間の身体が心臓に計り知れない負担をかけているように思います。減量して活性化をはかるこ



とは自然の要求かも知れませんが。昨年十月は東西ドイツの統一があり、半世紀にわたる暗く閉鎖された世界に黎明をもたらしました。また、この四月にはソ連元首として初めて来日し、ゴルビー旋風を巻き起こしたゴルバチョフ大統領に、多くの国民の領土問題にかける期待は裏切られた感がないではありませんが、日ソが明らかに新たな時代を迎

えていることなど、世界は地球規模で新しい時代へ動いています。四十有余年の歴史ある香川自治会もその「改革」の時をむかえているように思います。活性化へむけて役員と会員が気易くキャッチボールの出来るような改善策を捻出すべく知恵を絞って欲しいのです。つきに会員の皆さんに訴えます。私達は、挨拶運動を起す

あなたの香川のために 町内会を自治会へ

元規約改正特別委員長

渡辺昌信

中から、自治会活性化への道を踏み出そうではありませんか。挨拶は人間関係の第一歩です。①明るく心を開いて ②はっきりした態度で ③心からすることが相手の心理変化をプラスにし、よりよいプラスの人間関係をつくることにつながるからです。

小さい輪を大きくひろげるためにも、今日からでもはじめましょう。隣人を愛する心をこめて。世はまさにハイテク時代、物質的には極めてめざまれた社会となつてきました。しかし、心がないと言われます。心ゆたかに充実して生きるためにも、この「改革」にチャレンジしようではありませんか。香川にしかない「文化」と「街」づくりのために。

(この原稿は五月中旬を発行予定に受領したのですが、地方選等により発行が遅れましたことご承知下さい。)

規約改正特別委員会の構成員は次のとおりでした。◎は委員長 ○副委員長(敬称略)
(第一町内会) 大房三郎 石井正直(第二町内会) ○松永昭 越石隆三 青木重郎 石川正夫(第三町内会) 川島殊三 白井充衛 ○長谷川澄子(第四町内会) 新倉清 小野健 ◎渡辺昌信 宮川清

平成三年度の香川自治会予算、事業計画は、次号にて紹介いたします。発行は来月(7月)予定。

平成2年度決算・事業報告

5月30日の評議員会で承認

例年ですとっと早い時期に決算と事業報告をお知らせできるのですが今年は統一地方選挙の年にあたり、自治会業務も支障を受け、5月30日の評議員会にて平成2年度分について承認を得ました。
決算報告は中根会計委員長が行ない、内容は次表のとおりです。

なお、一般会計の広報委員会費は執行率78%でもっとも低い数字ですが、これは平成2年度の決算・事業報告を掲載すべく予定したもので、執行残13万円余を平成3年度に繰りこし、本号(113号)の経費に充てます。事業報告は次ページに掲載。

一般会計

	科 目	予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
収入の部	繰越金	718,571	718,571	100	
	正会員会費	8,250,000	7,958,250	97	2663件
	特別会員会費	168,000	163,200	97	34件
	交付金・補助金	2,200,000	2,865,742	130	防犯灯、広報配布、自治会運営、自主防災等
	寄付金・受取利息	300,000	435,697	145	納涼大会、敬老の集い、文化祭、消防詰所落成等
	雑収	499,429	338,872	68	追善供養、共同募金、赤い羽根等
	合 計	12,136,000	12,480,332	103	

	科 目	予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
支出の部	経費	300,000	326,182	108	役員会、評議員会、特別委員会等
	事務消耗品費	220,000	266,438	121	コピーセット交換、PPC用紙、タオル等
	旅費・交通費	120,000	98,260	89	会長出張費、役員行動費
	交際費	100,000	139,000	139	祝儀、見舞金等
	給料手当	783,000	783,000	100	伝達員手当
	防犯灯・光熱費	1,000,000	1,019,998	102	防犯灯電気代
	防犯灯・修理費	450,000	551,469	123	防犯灯修理代
	防災費	280,000	347,464	124	防災訓練、倉庫備品等
	通信費	60,000	48,600	81	通信、電話代
	雑費	100,000	167,969	168	立看板、表彰記念品、正月飾り等
	小計	3,413,000	3,748,380	110	
	事業費	800,000	762,101	95	会議、事務消耗品、役員会、組長の記念品等
	総務委員会	350,000	349,330	99	会議他
会計委員会	100,000	88,670	89	納涼大会、敬老の集い、文化祭、会議等	
文化厚生委員会	890,000	850,465	96	広報4回、取材、写真、会議等	
広報委員会	600,000	468,039	78	清掃、ポスター展、除草、会議等	
環境整備委員会	350,000	307,679	87	清掃、ゴミ処理、地域パトロール等	
衛生委員会	150,000	124,027	82	各種大会、体振体育大会、会議等	
体育委員会	530,000	470,673	89	定例訓練、火災、水害出動、救助活動、研修会、会議等	
消防委員会	530,000	530,000	100		
小計	4,300,000	3,950,984	92		
募金・団体・助成費	1,750,000	1,807,727	103	共同募金、赤い羽根、年末助け合いなど	
各種団体助成金	350,000	340,000	97	子供会、青少年育成協、婦人会、寿会	
小計	2,100,000	2,147,727	102		
特別経常費	1,600,000	1,280,815	80	会館管理人手当、電気、水道、電話代	
備品費	30,000	0	0		
予備費	693,000	510,160	74	消防詰所落成式等	
小計	2,323,000	1,790,975	77		
合 計	12,136,000	11,638,066	96		
繰越金		842,266			
総 計	12,136,000	12,480,332	103		

自治会館特別会計

	科 目	予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
収入の部	繰越金	701,143	701,143	100	
	会館使用料	750,000	576,185	77	会館使用料、コピー、電話、備品貸出し
	雑収	85,000	85,260	101	建更共済割戻し、利息
	一般会計繰越金	1,600,000	1,280,815	80	静相引落金
	合 計	3,136,143	2,643,403	84	

	科 目	予 算 額	決 算 額	比 率	摘 要
支出の部	自治会館償却引当金	200,000	200,000	100	
	水道・光熱費	200,000	200,893	101	電気、水道、プロパン、灯油
	通信費	60,000	55,228	92	電話料
	消耗・事務費	25,000	24,326	97	事務用品、日用品
	備品費	30,000	0	0	
	清掃費	40,000	52,498	131	浄化槽、床清掃、ダスキレンタル料
	維持費	350,000	0	0	
	報酬手当	1,110,000	1,110,000	100	管理人手当
	雑費	300,000	257,200	86	建更共済
	予備費	821,143	0	0	
小計	3,136,143	1,900,145	61		
繰越金		743,258			
合 計	3,136,143	2,643,403	84		

平成二年度事業報告

自治会組織の再検討

中高層建築物対策協議会の発足

評議員会においては、渥美総務委員長が、平成二年度の業務報告を行なったが概要はつぎのとおり。

自治会活動の基本目標「明るい住みよい香川の町づくり」をめざして、生活基盤の充実文化の向上及び環境の整備などに力を注いできた。また会員相互の親睦と対話、ふれあ

いを深めるよう各団体と連携をとり活動をすすめたと前置きをして次の項目について報告した。

南雨水幹線及び公共下水道工事の促進、防犯灯やカーブミラーの設置による道路安全対策、納涼大会や敬老大会等による町内会・委員会活動の活性化、11月18日に実施した防災避難訓練等による防災組織の強化と防災倉庫の充実、掲示板の点検と修理、地域の環境美化と衛生活動、各行事への住民参加の推進、香川地区体育振興会との協力による住民の体力向上事業の推進。

このほか、特に自治会組織の再検討について、各町内会の自治会への独立について特別委から時期尚早という答申があつたが、マンモス自治会の組織や活動について再検討しなければならぬとしている。

また、香川地区や近隣地区の中高層建築物建設に対する問題の調整を行なう目的で香川地区中高層建築物対策協議会を発足させ香川のまちづくりに自治会として協力することになった。

〔写真(右)挨拶する齊藤評議員長(左)熊沢自治会長〕

広報委員会の役員かわる

役員の内任は二年だが、広報委員会については、委員会内部の約束により一年とし、平成三年度は次の皆さんが役員となった。

委員長 高橋 猛(第二町内会) 副委員長 小笠原弘昭(第一町内会) 会計 木村博(第二町内会)

なお、前年度役員は、今号(平成二年度の決算と事業報告)の編集発行をもって任務を終ることになる。

地域のニュースが中心

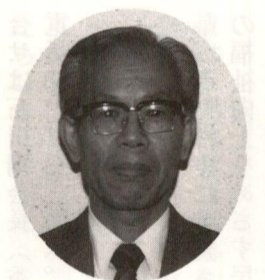
ぜひ目をととして

私たち広報委員は八名で、この「広報かがわ」の編集にあたっています。

昨今のように、情報伝達が多様化されてきますと、見たり、聞いたりするだけでも、いろいろなニュースを知ることがのできるの、活字離れが

広報委員長

高橋 猛



委員長登場

③

最終回は、四月から新しく広報委員長になった高橋さんと香川の防火、防災にご活躍の伊東さんに登場していただきました。

消防委員長

伊東 忠



消防委員(団員)を募集しています

昭和二三年に建てられた、消防団詰所の新設となり、消防委員会(消防団員)一同、地域の防災の為に一層の努力を、重ねております。

急激な、人口増加、これに追いつかない諸々の問題と、毎日の私達の生活の中で不便

さを感じる事が多々あります。特に、香川地区は、水に依る被害が多く、これからの大雨シーズンには、悩みが尽きません。この場をお借りして、会員の皆様にお願ひがあります。現在十名の消防委員(消防団員)がおりますが、平均十年以上在籍しております。若々しい、行動力のある方、是非消防委員(消防団員)に参加して下さい。

*** 民生委員(児童委員)の担当区域 ***

香川には、つぎのとおり9人の民生委員が各種相談に応ずるなど地域の世話役として活躍しています。また民生委員は児童委員を兼ねこどもの健全育成に努め、学童の問題についても相談に応じています。(敬称略)

氏名	住所・電話	担当区域
木村 すみ子	香川 580-2 (52)8591	香川 245~250, 255~254, 251の一部 272~290, 498~685, 720~727
石川 ヨスエ	" 812 (57)6232	香川 459~466, 713~737, 744~909, 983~1109
伊東 治 尊	" 1319-2 (52)7422	香川 1220, 1224~1326
柳 沢 宗 一	" 1365 (52)8270	香川 1108, 1128~1222, 1331~1398, 2435~2462
原田 実	" 1659 (52)0039	香川 1~120, 251の一部(市営住宅1~ 6号棟含)252~265, 1656~1666
神保 すみ	" 1731 (51)1559	香川 1518~1573, 1603~1604, 1631~1653, 1678~1760
齊藤 ミエ	" 2283 (51)7098	香川 1399~1471, 1821~2425
武井 すみ子	" 337-32 (57)6634	香川 291~299, 303~368, 399~422, 911~980
古谷 サト子	" 1630 (51)0501	香川 126~162, 181~240, 251(市営住宅7号棟) 1574~1601, 1605~1630

老人の介護に支援

大きい地域活動の役割

痴呆性老人をはじめ、お年寄りを在宅介護する家族の苦勞は多い。今回は、こういう人々たちを支援しようという地域の動きを追ってみたい。

痴呆性老人を在宅介護する家族の苦勞は多い。今回は、こういう人々たちを支援しようという地域の動きを追ってみたい。

月二回のデイケア 家族はリフレッシュを

芹沢の丘にある長岡病院。この四階の会議室が毎月第一木曜のデイケアの会場。この部屋も参加する老人の足となる巡回バスも病院の善意によるという。

新緑の美しい五月二日の朝十時、巡回バスや送迎ボランティアの車で十人の老人が姿をみせた。ボランティアもほぼ同数。一対一のデイケアが始まる。看護婦による血圧測定等の健康チェックも。顔なじみのボランティアのかけ声に応える人もいる。

五月晴の下、みんなで散歩やゲームをし、病院の食堂に頼んでつくってもらった食事のあとは、ボランティアと一緒に歌を楽しむ。「鯉のぼり」「夏は来ぬ」等を元気に唱う。こうして午後三時、デイケアは終る。

この間、家族は介護から解放され、心身のリフレッシュをはかす貴重な時間となる。ここにこのクラブが生れたのは昭和六十三年。市、社協、保健所主催の痴呆性老人介護

講座に参加した人たちが、講座終了後もこの問題に力をあわせてとり組もうと結成したものの。

目標は、老人の痴呆の進行予防と健康増進、家族相互の体験交流や親睦、ボランティアの介護学習と家族への支援、安心して暮らせる地域づくり等と幅広い。

会員は、現在、家族とボランティアで約百名(会費年千二百円)。

他に会の目標に賛同する者を賛助会員として約四十名(会費年千円)。

事業は、冒頭に紹介したデイケアを月二回(第一木曜 長岡病院、第三木曜 市老人



***** 駅前清掃 ***** 5月12日 *****
恒例の香川駅前清掃が5月12日の日曜日に行なわれた。亀井、古谷副会長以下役員等約30人が参加して今にも降り出しそうな雨雲の下で鎌をふるった。

茅花会

- 平塚 司郎
- 春月のはなる森のくらさかな
- 「経(ふみ)鳥」
- 鳴けば海猫なかねば松をならす東風
- 長島 久江
- 一と握りと思ふ人生土筆つむ
- おぼろ夜の会話は誰もやさしくて
- 香沢 みや
- ゆく春の孔雀ゆつくり羽根開く
- 暖かや耳や、遠き夫といて
- 藤村 球子
- 亀ひよこ店に並べて大岡祭
- 朝桜人まばらなる投票所
- 石田カツ子
- 春蘭や径しばらくは平担に
- 耳裏を風のくすぐる春の月
- 裕 百合子
- 春の月連れだつ影のじみおり
- 戸を開けて春風通す家の中
- 青木 貴子
- ときどきは道草をして新入生
- 加藤 由喜
- 昼霞平家の里の道しるべ
- 田辺美津枝
- 鉢植のバンジー買って団地住み
- 香沢 幸子

湘北地区社協

定着した託老の集い 月一回 香川公民館で

湘北地区社協では、託老の集いを毎月第二金曜日の午前十時から午後二時頃まで、香川公民館で開催している。

毎回、痴呆性老人をはじめ外出のままならぬお年寄りなど十二、三名が参加し、社協評議員やボランティアがつくった食事を一緒にとったり、歌やゲームをたのしむなど有意義なひとときを過している。これは、日頃介護している家族にとつては、解放された貴重な時間となる。

この事業も三年目に入り、ボランティアも二十人にのぼるなど、地域に定着してきた。なお、事業のより充実をはかるため、月一回ボランティアの勉強会を開いている。

謹しんでおくやみ 申し上げます

- 森田喜久子さん 81才(12月12日 第一町内会13組)
- 高橋 藤吉さん 85才(1月4日 第二町内会32組)
- 後藤 富子さん 92才(1月8日 第四町内会38-2組)
- 板倉 久次さん 82才(1月15日 第二町内会7-1組)
- 朝比奈菊子さん 72才(1月17日 第一町内会26-1組)
- 並木 實さん 63才(1月26日 第一町内会10組)
- 眞野 雪江さん 80才(1月30日 第一町内会22-4組)
- 野村 寛二さん 55才(2月4日 第一町内会22組)
- 斉藤ユキエさん 77才(2月9日 第二町内会43-1組)
- 河内ヒサ子さん 62才(2月9日 第三町内会10-1組)
- 沼上 三郎さん 79才(2月12日 第三町内会5-1組)
- 久保 登さん 59才(2月14日 第四町内会37-1組)
- 亀山 武彦さん 70才(2月17日 第二町内会22組)
- 若松 慶蔵さん 60才(3月28日 第四町内会29組)

今年から昼食の宅配を

六十五才以上のひとり暮らしの方や障害等で食事の支度の困難な人々を対象とした昼食の宅配サービスの準備が行なわれている。

回数は週二回、自己負担は一食三百五十円。調理は特別養護老人ホーム「アザレア」が担当し、利用者へ宅配する方針。湘北地区社協の石川ヨスエ副会長は「市の補助の上乗せがありますので、自己負担分より立派な食事になります」と語る。

健康をまもるために食事の役割は大きい。一日も早いスタートを期待したいものだ。地区社協事業についての問合せは石川副会長(香川八二二 電話076-2332)へ。

(註) 社協は社会福祉協議会の略。社会福祉事業法により県、市町村等に設置され地域の福祉向上をめざす民間機関

編集後記

▼年度の決算と事業報告は自治会広報に欠かすことのできないもの。評議員会の承認を得ましたので、早速お届けします▼発行予定が大分遅れて一面の渡辺さんはじめ、ご協力下さった方々にご迷惑をおかけいたしました。よろしく事情ご推察のほど▼地域福祉について、三面は民生委員の武井さん、四面は同じく民生委員の石川さん、大友さん(松風台)、ここにこのクラブの坂田さんやボランティアの方々など、多勢の皆さんのご協力をいただき、お礼申し上げます▼今号をもって委員長(関野栄治)副委員長(金森舒子)会計(戸倉江美子)は、新役員へバトンタッチします。皆さまからいただきましたご指導、ご協力、本当にありがとうございます。お礼申し上げます。 (関野)